

令和 7 年度

第5次総合振興計画事務事業評価シート(様式1)

提出日	R7.6.23
担当課名	上下水道課
グループ名	水道グループ
記入者名	

1 事業概要

(1)事業名	原水及び浄水費	(2)事業種別 (新規・継続)	継続	(3)事業性格 (政策・一般)	政策事業
(4)第5次総合振興計画での位置づけ	(5)予算・財源等の別				
①基本目標	快適な環境のまちく生活環境の整備	①会計区分	水道事業		
②大項目	上水道	②財源区分	町単独		
③中項目	安全な水道	③予算科目	款	1	項 1 目 1
④施策		④予算事業名	原水及び浄水費		
⑤施策コード	4・1・1・0	掲載ページ	68	ページ	
(6)実施根拠	(7)総合戦略				
①事務分類(自治・法定受託)	自治事務	①総合戦略 (該当事業名)	無		
②根拠法令・条例等	水道法	終了	未定	年	月まで
③事業期間	開始	不明	年	月から	

2 事業の目的・内容等

(1)目的(何のために行うか)	(2)内容(どのような取り組みか)
水源の確保と取水・浄水施設の維持管理並びに水の安定供給	自己水と県水の両面からの水道水の安定供給
(3)対象(誰に対して、何に対して行うか)	(4)成果イメージ(どのような状態になることを目指すか)
水道水の需要者	安定した水道水の供給 水質検査結果の公表による水道水の安全・安心の確保
対象数	27,036
単位	人

(5)事業を取り巻く環境(社会環境や町民ニーズ等)

安全・安心な水道水の安定的な供給が求められています。
また、水道施設・設備老朽化の進行に伴い、更新の必要性が高まっています。

(6)SDGsへの貢献



3 事業のコスト(実績・決算・予算) (単位:千円)

(1)事業(内容)名称		原水及び浄水費 (下記の決算金額は「税込額」、決算書は「税抜額」のため一致しません)				
項目	決算・予算年度	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	実施年度(R6年度)決算	今年度(R7年度)当初予算
(2)事業費内訳						
報酬		94,468	92,282	92,028	91,766	92,713
報償費		30,282	44,192	34,922	37,006	42,240
需用費		21,718	30,457	24,508	28,766	34,044
役務費		4,128	4,128	4,857	5,856	6,889
委託料		2,538	2,614	2,881	3,078	4,016
その他		9,222	8,610	10,081	9,098	13,941
直接事業費合計		162,356	182,283	169,277	175,570	193,843
(3)財源内訳						
国庫支出金		0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0
地方債		0	0	0	0	0
その他特定財源		0	0	0	0	0
一般財源		162,356	182,283	169,277	175,570	193,843
合計		162,356	182,283	169,277	175,570	193,843
(4)補助金名						
(5)人件費						
投入職員数		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
年間人件費		13,972	14,904	15,264	15,158	16,376
(6)総事業費		176,328	197,187	184,541	190,728	210,219
サービス量(人)		28,229	27,785	27,516	27,036	27,036
サービス単価		6,200	7,100	6,700	7,100	7,800
(単位)		円/需要者1人あたり				

4 指標の検証				原水及び浄水費		
指標名			単位	R5年度決算	実施年度(R6年度)決算	今年度(R7年度)予算積算
(1) 活動指標(実施した事業の量)						
指標名	年間総配水量	目標値	m ³	3,700,000	3,650,000	3,550,000
		実績値	m ³	3,653,200	3,560,902	
		達成率	%	98.7	97.6	
	1日最大配水量	目標値	m ³	11,200	10,900	10,800
		実績値	m ³	10,888	10,772	
		達成率	%	97.2	98.8	
(2) 成果指標(実施した結果として得られた成果の量と達成度)						
指標名	有収率 ※給水量と料金として収入のあった水量との比率(総振目標指標p68) R7年度目標値 90.00%	目標値	%	90.0	90.0	90.0
		実績値	%	84.3	84.5	
		達成率	%	93.7	93.9	
	「上水道」についての住民満足度 (総振目標指標p68) R7年度目標値 62.0%	目標値	%	62.0	62.0	62.0
		実績値	%	—	57.0	
		達成率	%	—	91.9	
(3) その他指標に現れない成果						
安定した水道水の供給、水質検査を基準値内で達成する安全・安心な水道水について、指標に表れにくいです。※「上水道」についての住民満足度に関しては、5年に1度調査しているため、令和5年度の実績値・達成率は空欄です。						
5 事業評価						
(1) 項目別評価						
評価項目		評価		評価理由	評価した理由を選択してください。	
必要性	事業の必要性	1	1 必要性は高い 2 どちらともいえない 3 必要性が低い	1	1 事業の実施が関係法令等で定められている	
					2 住民や団体など外部から要望・要請が多い事業である	
					3 その他()	
妥当性	実施主体の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業の主体が関係法令等で定められている	
					2 民間では事業を行っておらず、行政が主体となるべき事業である	
	手段の妥当性				1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い
2 他に有効な代替手段が見当たらない						
3 その他()						
効率性	コスト効率性 人員の効率性	2	1 効率的である 2 どちらともいえない 3 効率性が低い	3	1 サービス単価は減少している	
					2 サービス単価を維持している	
					3 その他(人件費の減少割合より人口減少割合が大きいため、サービス単価が増加した。)	
公平性	受益者の偏り	1	1 偏りはない 2 どちらともいえない 3 偏りがある	1	1 公平に分配されている	
					2 おおむね公平に分配されている	
					3 その他()	
有効性	成果の向上	1	1 成果が上がっている 2 どちらともいえない 3 成果が下がっている	2	1 成果指標は、目標値より実績値が上回っている	
					2 成果指標は、前年度より向上している	
					3 その他()	
進捗度	事業の進捗	1	1 順調に進んでいる 2 概ね順調である 3 あまり順調に進んでいない	1	1 年度内に予定した事業は完了した	
					2 年度内に予定した事業の8割以上は完了した	
					3 その他()	
(2) 総合評価(上記結果を踏まえて、今後の課題と対応を記載してください。)						
安全・安心な水道水を安定して供給するため、地震等の災害に耐えうる浄水施設の計画的な更新を進めるとともに、需要を踏まえた県水の利用を継続します。また、水道施設の維持管理に努めます。						
6 事業の方向性の判断				1 拡充 2 現状維持 3 縮小・統廃合		
評価主体	評価	評価についての説明				
(1) 一次評価 (担当課長)	2 現状維持	安定した水道水の提供のため、自己水源の維持管理を進めるとともに、人口減少に即した県水の利用を図る。				
(2) 二次評価 (政策推進課長)						
(3) 最終評価 (町長)						